

# プロジェクトリーダー：金城学院大学 国際情報学部 遠藤麻里講師

## 事業実績調書

(1) プロジェクト名	古写真から知る瀬戸の今昔
(2) プロジェクトの成果（※そのような成果が得られたかについて具体的に記載）	
<p>本プロジェクトは2021年度から2022年度までの複数年度プロジェクトであり、初年度である昨年度はコンテンツ制作のためのデータ収集に重点を置き、以下の成果を得た。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・利用する古写真の選定（約2000枚から使用できる約60枚を選定）</li><li>・古写真が撮影された場所を地図上で特定</li><li>・3回の現地調査においてGPSデータ（緯度経度）の取得、現代の同アングル写真の撮影、動画の撮影</li></ul> <p>上記のデータを元に、本年度は以下のコンテンツ制作を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ランチキュラーポスターの作成</li><li>・Webサイト、アプリの作成</li></ul> <p>また、アプリを用いて謎解きゲーム形式で街を巡り、瀬戸の街の移り変わりを見比べるワークショップを2回開催し、参加者からの満足度も高かった。</p>	
(3) プロジェクト実施内容（※事業の実施方法、時期、場所、回数、市民への周知方法、参加人員等を含め、その内容を具体的に記載）	
<ul style="list-style-type: none"><li>・定例ミーティング 2022年4月～2023年1月までの間に7回実施（おおむね月1回） 場所：瀬戸市文化センター（文化課）</li><li>・謎解きイベント「過去からの写真」 第1回 8月7日（日） 10時～13時00分 参加人数22名、8組 第2回 12月4日（日） 13時～16時00分 参加人数11名、4組 2回とも、パルティ瀬戸に集合し、アプリとLINEを用いてクイズを解きながら瀬戸市内を巡った。参加者には、景品としてイベント中の写真をチェキで出力し、キーホルダーとしてプレゼントした。 PRは、「広報せと」への掲載、セトマチラジオ・ラジオ39「せと・アート情報」、東海ラジオ・Groove929、FM愛知・ONE MORNING AICHIにて紹介いただいた。また、市内の小学校等へのチラシの配布を行った。</li></ul>	
(4) プロジェクトの今後の課題と展望	
<p>ワークショップとしての謎解きイベントを実施し、参加者アンケートも満足度の高いものであった。一方で、謎解きストーリー展開の盛り上げ方やイベント自体の広報や対象年齢など、課題点も見つかったため、次回開催に向けて検討していく。また、次年度以降は、本プロジェクトでアイデアとして出たものの実現出来なかったコンテンツなどを増やしていきたい。</p>	